

今週のお祈り 被献日特禱

永遠にいます全能の神よ、この日、独りのみ子は、律法に従い神殿において献げられ、主の民の栄光、諸国民の光として迎えられました。どうかわたしたちにも主にあってみ前に献げられ、この世において主の栄光を現すことができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン



日本聖公会 東京教区
聖パウロ教会 にちようがっこう
〒153-0053 目黒区五本木 2-20-1
でんわ：03-3710-6031

号外235

発行日
2025年
2月2日

このところ太陽が沈んだ後、西の空にとても明るくキラキラと輝く星が見えますね。そう、金星(宵の明星)です！夏の明け方、東の空に見える金星は「明けの明星」と言われ、聖書にも登場しますよ。探してみてくださいね☆

今週の聖書 ルカによる福音書 2:22-40

22 さて、モーセの律法に定められた清めの期間が満ちると、両親はその子を主に献げるため、エルサレムへ連れて行った。23 それは主の律法に、「母の胎を開く初子の男子は皆、主のために聖別される」と書いてあるからである。24 また、主の律法に言われているとおりに、山鳩一つがいか若い家鳩二羽を、いけにえとして献げるためであった。25 その時、エルサレムにシメオンと言う人がいた。この人は正しい人で信仰があつく、イスラエルの慰められるのを待ち望み、聖霊が彼にとどまっていた。26 また、主が遣わすメシアを見るまでは死ぬことはない、とのお告げを聖霊から受けていた。27 この人が霊に導かれて神殿の境内に入った。そして、両親が幼子イエスを連れて来て、その子のために律法の定めに従っていけにえを献げようとしたとき、28 シメオンは幼子を腕に抱き、神をほめたたえて言った。29 「主よ、今こそあなたはお言葉どおり／この僕を安らかに去らせてください。30 私はこの目であなたの救いを見たからです。31 これは万民の前に備えられた救いで32 異邦人を照らす啓示の光／あなたの民イスラエルの栄光です。」33 父と母は、幼子についてこのように言われたことに驚いた。34 シメオンは彼らを祝福し、母マリアに言った。「御覧なさい。この子は、イスラエルの多くの人を倒したり立ち上がらせたりするために定められ、また、反対を受けるしるしとして定められています。35 剣があなたの魂さえも刺し貫くでしょう。多くの人の心の思いが現れるためです。」36 また、アシエル族のファヌエルの娘で、アンナという女



聖書からのメッセージ 司祭 橋本 克也

シメオンとアンナは神さまを愛し、熱心に仕えて長い人生を歩んだ男性と女性です。シメオンは幼子イエスを腕に抱いて喜び、感激して「私はこの目であなたの救いを見ました」「これは全ての人に備えられた救い、世界を照らす光、栄光です」とほめたたえました。そして、幼子は、世界に真の厳しさと正義をあらわす救い主であることを伝えました。また神殿を離れず、夜も昼も断食と祈りの生活をしていたアンナも、幼子のイエスさまのことを人々に喜び告げ知らせました。私たちも今日一日の感謝と喜びを見つuckerこと、また自分に出る感謝や喜びを考えたり、思うことを伝えられることは幸いとなるでしょう。

預言者がいた。非常に年を取っていて、おとめの時に嫁いだから七年間、夫と共に暮らしたが、37 その後やもめになり、八十四歳になっていた。そして神殿を離れず、夜も昼も断食と祈りをもって神に仕えていた。38 ちょうどその時、彼女も近づいて来て神に感謝を献げ、エルサレムの贖いを待ち望んでいる人々皆に幼子のことを語った。39 親子は主の律法で定められたことをみな終えたので、自分たちの町であるガリラヤのナザレに帰った。40 幼子は成長し、強くなり、知恵に満ち、神の恵みがある上にあつた。